

令和7年度 学校経営計画

中能登町立鳥屋小学校

1 教育目標

ふるさとを愛し、仲間と共に、未来を切り拓く児童の育成
～自ら考え、仲間と共に関わり合い高め合う、とりやつ子～

2 教育理念

「令和の日本型学校教育」「石川の教育振興基本計画」を踏まえ、児童が主役となる教育

3 めざす児童像

自ら考え、仲間と共に関わり合い高め合う、とりやつ子

4 児童につけたい資質・能力

- ・見通す力
- ・関わり合う力

5 めざす教師像

- ・児童に寄り添うとともに、保護者や地域の信頼に応える教師
- ・自ら新しい指導法に挑戦し、授業力の向上をめざして、努力し続ける教師
- ・報告、連絡、相談を迅速に行い、チームで対応する教師

6 重点項目と取組

【重点1】安全安心な学校

- ・居場所のある温かい学級づくり、集団づくり
- ・自他を大切にする人権教育の推進
- ・不登校の未然防止にもつながる取組の推奨
- ・道徳教育を中心とした心の教育の推進

【重点2】学びの充実

- ・基礎的、基本的な知識技能の定着
- ・基礎的、基本的な力を基にした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- ・自ら学びを振り返り、自己調整しながらゴールに向かう、見通す力の醸成
- ・自らの考えをもとに、仲間と関わり合う力の醸成
- ・児童が目的をもって使う1人1台端末の効果的な活用

【重点3】コミュニティスクールによる地域連携

- ・保小中学校の連携による中能登っ子の育成
- ・生活科・総合的な学習によるふるさと教育の推進（中能登町の素敵を発見・発信・発展）
- ・地域の人材・自然・文化・施設等の活用（安全、授業、行事、環境整備等）

【重点4】活力ある組織

- ・自ら学び続ける意欲をもち、指導力向上のための研修の活用
- ・お互いをカバーし合う良好な人間関係の構築
- ・見通しをもち、緩急をつけた働き方の推進